

《イベントレポート》

熱狂的ファンが集結！「ファントム オブ キル」 リアルイベント 『ファンキル夏祭り Phantom of Festival 2017』開催!!

～水着のキル姫と触れ合える大規模VRイベントに2日間で9,000人が来場～

2017年8月19日（土）20（日）@アキバスクエア

株式会社 Fuji&gumi Games（本社：東京都新宿区、代表取締役CEO：今泉潤）は、Google Play、App Store及びDMM GAMESにて提供中の本格シミュレーションRPG『ファントム オブ キル（以下、ファンキル）』のリアルイベント「ファンキル夏祭り Phantom of Festival 2017」を8月19日（土）20（日）秋葉原のアキバスクエアにて開催致しました。『ファントム オブ キル』では、2017年7月1日より、「ファントム オブ ラブ」として、キル姫84キャラの水着ユニットが登場する、ファンキル史上最大のアップデート「海上編」をはじめとする一大プロジェクトがスタート。今回のイベントは、そのプロジェクトの柱の一つ、海上編の世界感とキル姫、ティルフィング、ロンギヌス、レーヴァテインとの絆をVRで体験できるということもあり、2日間で延べ9,000人ものお客様にご来場いただきました。



会場となったアキバスクエアには、イベントの開始を前に早くも黒山の人だかりが!! 開場と同時にお客様にはメインビジュアルがプリントされたオリジナルデザインウォーターとオリジナルデザインのトランプ風ポストカードが配布され、ファンからは歓声も聞こえました。また、「ファンキル」をダウンロードされている方に「海上編」のオリジナル画集をプレゼントするコーナーや、「ファンキル夏祭り」のオリジナル商品を購入できる物販コーナーも好評を博しました。



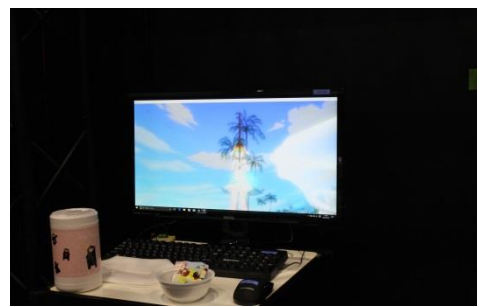
《本件に関する報道関係の皆様からのお問合せ》 （株）ファイズマンクリエイティブ 徳丸・柴田

TEL : 03-5777-1125/FAX : 03-5777-1145

また、会場にはゲームに登場するキル姫たちの等身大のキャラクターフォトスポット、そして天井には特大のキャラクターバナーが吊るされており、会場の雰囲気を盛り上げました。

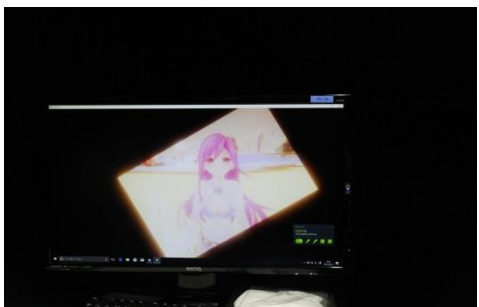


今回のイベントのメインコンテンツでもある3種類のVR体験「ロンギヌスのスイカ割り」、「ティルフィングの写真撮影」、「レーヴァテインのオイル塗り」は会場内の特設エリアで実施。多くのお客様にご体験いただきました。



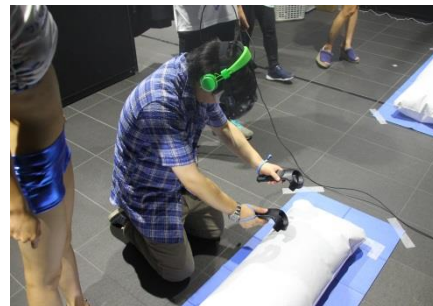
【「ロンギヌスのスイカ割り」体験】

プレイヤーがスイカになり、キャラクターに割ってもらいスイカ割り体験ができるVR



【「ティルフィングの写真撮影」】

プレイヤーがカメラマンになり、キャラクターの写真撮影を体験できるVR



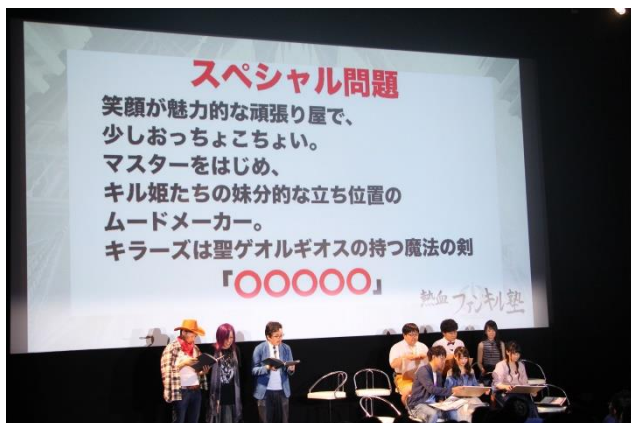
【「レーヴァテインのオイル塗り」】

プレイヤーがキャラクターにオイルを塗ることができるVR体験

また、イベント初日には公式ニコニコ生放送「ファンキーDEルンルンスクールSP in ファンキル夏祭り」が公開生放送され、会場を盛り上げました。放送では「ファンキル」の今泉プロデューサー、木村アートディレクター、百花繚乱さん、声優の優木かなさん、山田奈都美さん、湯浅かえでさんをはじめお馴染みのメンバーが総出演。会場で楽しめるVRコンテンツの紹介やタイトルの今後のアップデート予定内容や、キャンペーン情報なども発表されました。



【公式ニコ生】 また、スペシャルゲストとしてタイムマシーン3号が登場。イベント会場に向いてVRの生体験も行われました。



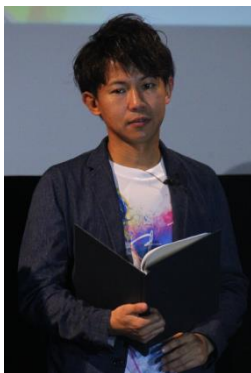
番組の後半にはYouTubeにて配信されている「熱血ファンキル塾」の特別版もお届け。秦佐和子さんが登場しゲーム形式で番組を盛り上げました。



また、海上編のテーマソングを歌う声優の戸田めぐみさん（アスカロン役）、清都ありささん（フォルカス役）、内田愛美さん（ムラマサ役）も登場。テーマソング「ファントム♥パラディーゾ」の生ライブも披露されました。



番組のラストには今後のファンキールの展望について今泉プロデューサーから新たなメインキャラクターを務める声優のオーディションや、ファンミーティングの開催なども発表されました。



■「ファンキール夏祭り」開催にあたって ～プロデューサー今泉より～

昨年、2周年のファンミーティングを開催した時に痛感したのですが、ユーザーの皆様と直接コミュニケーションがとれる場は、運用型のゲームを運営する私たちにとって、とても貴重な体験です。スタッフとユーザーが直接話をする事で、タイトルをより楽しんでいただくものにするためのヒントはもちろん、ユーザーの笑顔が一番のやりがいだと実感できるからです。また、会場の空間やVR、グッズなどゲーム外で世界観を体験したり、ユーザー同士で交流できる場を作るとはエンタメコンテンツで一番重要な「思い出」を作ることにつながります。

3周年を迎える10月には、さらに満足いただけるようなファンミーティングを企画していますので、ぜひ皆様にお越しいただければ嬉しいです。引き続き『ファントム オブ キル』をよろしくお願いいたします。